

2026年1月30日

北海道セキスイハイム株式会社および北海道セキスイファミエス株式会社（以下、北海道セキスイハイムグループ）は、従業員の健康増進のためにスポーツ活動の促進・支援に積極的に取り組む企業として、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー2026」の認定を受けました。



北海道セキスイハイムグループは「従業員は社会からお預かりした貴重な財産である」という考え方にに基づき、従業員の健康を経営戦略の中心に据え、Well-Beingであることを目指しています。当社グループは、スポーツは心身の健康に好影響を及ぼすだけでなく、挑戦マインドの向上にもつながると考えています。また、気軽に楽しく参加できるスポーツイベントを提供することで、従業員同士のコミュニケーションを活性化させ、当社グループが目指す「活力あふれるいい会社」の実現に向けて、従業員の健康意識と挑戦意欲の向上に努めています。



（右：代表取締役社長 村松正臣、左：保健師 簀明香）

【北海道セキスイハイムグループの主な取り組み】

アプリを活用したウォーキングイベント

健康増進とコミュニケーション機会創出を目的としたウォーキングイベントをオンラインで初めて開催しました。北海道内の各地域に分散する社員同士がアプリ上で歩数を競い合い、楽しみながら運動できたこと大盛況でした！歩数目標を1日8,000歩として、週2回達成者全員に賞品を進呈するなどして、一人ひとりの運動習慣化を目指しています。



会議後のリフレッシュ体操



会議終了後に3分間のリフレッシュ体操を実施しています。肩こり、腰痛の改善や集中力回復などの効果に加え、身体を動かす機会提供により運動習慣化の意識を向上させています。

社内運動サークルの活動

テニスやゴルフ、登山など多様なスポーツ活動が広がっています。



テニスサークル集合写真



テニス試合の様子

■ スポーツ庁発表サイト

<https://sportinlife.go.jp/news/20260130/21312/>